

自由民主党議員団

「ふるさと葛飾」実現へ 区長とともに進

この度発生した東日本大震災で被災された皆様にお見舞いを申し上げるとともに、わが会派として出来る最大の協力をさせていただきます。

未来を見据えた行政改革を推進するとともに、財政対応能力を最大限活用した「夢と誇りあるふるさと葛飾」実現に向けた積極的な予算編成を高く評価します。以下、項目別に、わが会派の意見・要望を申し述べます。

総務費 コールセンター設置及び福祉総合窓口のワンストップサービスについて、設置の意義を踏まえて区民サービスの向上を第一義に考え、併せてコスト意識をもって業務の見直しを行う行政評価を進めるべきです。友好都市交流事業では、本区の日韓友好議員連盟が平成20年にソウル市麻浦区を訪問した結果、本年3月、麻浦区訪問団を受け入れました。両国の友好関係については今後の方向性を検討しておく必要があります。災害対策経費では、情報連絡体制の中で情報発信機能は防災行政無線のデジタル化が整備されましたが、情報収集の通信機器のデジタル化が遅れています。三菱跡地の現地对策本部の新設に併せて対策本部機器の早期更新を求めます。大学誘致推進経費では、理科大学のI期整備が着手、平成30年3月までというII期整備では、今後の財政負担の軽減のためにも早期の具体的な協議が必要と考えます。

福祉費 登下校の際の児童の安全確保の面から、後期「子育て支援行動計画」に従って、小学校内への私立児童保育クラブの設置を要望します。子ども総合センターの開設に伴う虐待予防を目的とする要支援児童一時預かり事業は、全国的にも注目されている事業であり、高く評価します。「子育てひろば」は、行動計画の基本理念の実現にさらなる創意工夫を要望します。

衛生費 新保健所の開設により、区

民の健康、食品、環境衛生に関する意識を向上させることにも、健康の維持・増進のためのより一層の施策充実を求めます。

環境費 生ごみの水分を切ることや紙ごみの分別等、ごみの減量化に向けての協力のPRと啓発に積極的な取り組みを望みます。

都市整備費 IT化の推進に合わせた利用者の利便性向上につながるシステムの構築に努めていただきたい。民間建築物の耐震化の促進に向けて既存不適格建築物についても一定のルールを定めて耐震工事が進められるよう検討を希望します。新小岩駅周辺開発では東北交通広場の完了に引き続き、南北の広場の整備に際して、南口駅前広場の地下利用によるタクシープールや機械式駐輪場も視野に入れて進めていくことを求めます。駅舎改修においては幼児向けだけでなく成人の障害者のおむつ交換ができる設備の設置を要望します。立石駅周辺の再開発では、住民の意思、意見を尊重して今後も進めていただきたい。

教育費 学校教育総合システムを23年度の校務システムに本格運用し、来年度以降には授業にICTを活用してわかる授業に繋がらされるような取り組みを要望します。主幹教諭については適切な人員配置と運用を行い、しっかりとした学校の組織体制の構築を希望します。校舎等の建替えにあたり未来を見据えた学校づくり検討委員会の報告を熟慮して基本計画を立てるとともに校舎のグレードに新旧差が生じないよう、また、ライフサイクルコストの検討も含めた計画を要望します。確かな学力の定着度調査では、問題用紙の返却など子どもが復習し問題点を把握できる形態を要望します。学校給食運営経費では、各学校での食育の取り組みの紹介など、教育委員会としてより積極的な食育のPRを希望します。中青戸小学校の改築では運動場の確保や工事の騒音など、多くの課題もあるが、新しい教育環境に対応した、より良い中青戸小学校を造っていただきたい。

民の健康、食品、環境衛生に関する意識を向上させることにも、健康の維持・増進のためのより一層の施策充実を求めます。

葛飾区民会議

区の行政改革と教育改革 災害の危機意識も共有

大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆さまへお見舞いを申し上げます。

総務費 平成23年度の予算案は、厳しい財政の下で財政調整基金10億円を取り崩し編成しているが、更なる効率化で実効性のある予算執行を求める。災害対策は、被災現場へ法律改正などによる柔軟な対応が迫られるのは自明であり、東日本大震災における急性期の課題や反省点を整理し区の対策に反映されたい。競争入札は、入札結果を見ても適正に行われていると認識できる必要がある。東京都の入札ルールを参考に、より透明性の高い葛飾ルールの研究を要望する。行政改革を進めるために行政評価を着実に進める必要がある。福祉3課の受付業務は、費用対効果の検証を求めるとともに、西生活課が利用しやすい窓口となるように改善を要望する。すぐやる担当課は、土日も受付を行うよう希望する。東京理科大学の有する人材を小中学生の学力向上施策への活用を要望する。観光振興は、区の観光資源を活かすため、各所のPRや観光イベントへの助成を積極的に進めたい。都心からの交通アクセスと区内観光名所の回遊性を考えた施策を強く求める。「こち亀」を活かした振興策は評価する。

福祉費 児童館は、発達障害の子どもたちに対して、よりきめの細かい対応を求める。病児病後児保育制度は、保育を利用する関係者だけに止まらず幼稚園や一般家庭などへの周知をより一層図りたい。子宮頸がん予防ワクチン接種、任意予防接種費用一部助成の拡充および子ども総合センターの開所に伴う要支援児童一時預かり事業は評価し、尚5歳児検診、金町休日応急診療所の駐車場整備を急がせたい。庁舎・学校・保育園など公共施設整備計画は、各地域の「拠点」という観点から行政機能を付帯し、適正配置に努め

られたい。

日本共産党葛飾区議会議員団

区民アンケートの声を受け 切実な声に応えよ

東日本大震災で被災されたすべての方々に心からのお見舞いを申し上げるとともに、亡くなられた方々とご遺族に深い哀悼の意を表します。

都市整備費 併用住宅の耐震化補助が積極的に利用できる見直しを求める。東立石や東四つ木の密集地区の商店街活性化や災害時の復興計画の策定を急がせたい。都市計画マスタープラン案において、南北方向鉄道路線の充実に新金貨物線を都市のストックとして活用すると明記したことは高く評価する。建物高さ規制に関する調査委託は、専門家や区民の意見を反映させられたい。民営駐輪場に対する助成は評価する。従前の自転車対策とともに、今後とも放置自転車の削減に努められたい。金町駅北口周辺地区の街づくりの整備と商業の活性化を求める。駐輪場を整備するとともに、歩行空間を確保し、歩道改善や歩道新設を要望する。

教育費 平成22年10月に行われた東京都の学力調査において、葛飾区は東京都49区市で小学生は44位、中学生は49位となった。この結果を真摯に受け止めて、行政・学校・家庭・地域・議会が一丸となって教育改革に取り組み、教育委員会がリーダーとなってほしい。確かな学力の定着度調査は、委託業者に学力調査の難易度を調整し「おおむね満足できる」と判断できる状況にするなど、調査結果を意図的に操作するような実施要項は見直しを強く求める。小中学生の体力は、全国最低水準以下である。この状況を踏まえて早期に改善策を立て、その実行を要望する。小中一貫校は、単に隣り合わせの学校で行うのではなく、3校目以降に関し

ては、地域性や現在の学校環境も考慮し、離れている学校同士も一貫校とする見直しが必要である。多額の税金を使って開設準備した新小岩学園は、小中両校が共に定員割れとなった。平成24年度は生徒・保護者の皆さまから期待され、抽選が行われる学園になるように努められたい。

日本共産党葛飾区議会議員団

区民アンケートの声を受け 切実な声に応えよ

東日本大震災で被災されたすべての方々に心からのお見舞いを申し上げるとともに、亡くなられた方々とご遺族に深い哀悼の意を表します。

**国民健康保険料の算定方式の改定で
保険料が激増する世帯が**

国民健康保険料は、現行の住民税による算定方式から「旧ただし書き」による算定方式に変更する改定を行いました。これにより低所得世帯や、母子世帯、障害者世帯には、多大な負担増となることになりました。

この改定と同時に、これまで一般財源でまかなっていた高療養費を、保険料にかぶせる変更を行いました。

2年間の「激変緩和策」を行うと説明されましたが、深刻な「激変」が緩和されるわけはありません。こうした重大な国民健康保険の改定を議会に対して、まともな報告もせず、に秘密裏に進めてきたことは許されな

日本共産党葛飾区議会議員団

区民アンケートの声を受け 切実な声に応えよ

東日本大震災で被災されたすべての方々に心からのお見舞いを申し上げるとともに、亡くなられた方々とご遺族に深い哀悼の意を表します。

**国民健康保険料の算定方式の改定で
保険料が激増する世帯が**

国民健康保険料は、現行の住民税による算定方式から「旧ただし書き」による算定方式に変更する改定を行いました。これにより低所得世帯や、母子世帯、障害者世帯には、多大な負担増となることになりました。

この改定と同時に、これまで一般財源でまかなっていた高療養費を、保険料にかぶせる変更を行いました。

2年間の「激変緩和策」を行うと説明されましたが、深刻な「激変」が緩和されるわけはありません。こうした重大な国民健康保険の改定を議会に対して、まともな報告もせず、に秘密裏に進めてきたことは許されな